

市民参加に関係する新しい事業や取組

(令和3年9月1日から令和3年12月17日までに広報発表されたもの)

広報発表日	概要	所属
9月1日	<p>「将来の世代が夢を描ける豊かな京都」を目指す京都発脱炭素ライフスタイル推進チーム～2050 京創ミーティング～の発足及び第1 回会議の開催について</p> <p>京都市では、地球の平均気温の上昇を1.5℃以下に抑え、2050年の京都の姿として「将来の世代が夢を描ける豊かな京都」を実現するため、二酸化炭素（CO2）を排出しない社会・経済活動への転換と併せて脱炭素が生活の質の向上や豊かさにつながる、持続可能なライフスタイルへの転換を目指しています。</p> <p>この度、将来の京都を担う若者を中心とする市民、事業者及び学識者等の皆様と共に、2050年の京都にふさわしい脱炭素型のライフスタイル像や、そしてそれを実現するためのこの10年の目標・アクションを創るため、「京都発脱炭素ライフスタイル推進チーム～2050 京創ミーティング～」を発足し、第1回会議を開催しますので、お知らせします。</p> <p>1 日 時 令和3年9月7日（火）午後3時～午後5時 第1回会議の開催日及びチーム発足日は同日です。</p> <p>2 会 場 京都信用金庫 QUESTION（クエスチョン 4階 コミュニティステップス） （京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町 390-2） ※オンライン会議システムを併用（一部委員がオンライン参加）して開催します。</p> <p>3 内 容 （1）推進チーム 趣旨説明 （2）チーム メンバー自己紹介 （3）意見交換（2050年のライフスタイル像等について）</p>	環境政策局 地球温暖化対策室
9月9日	<p>大学生による地域企業の現場体験オフィスツアーの開催について</p> <p>京都市では、京都市内大学との連携のもと、大学生のキャリア形成力を高めるとともに、地域企業における新卒採用活動を支援するため、大学生と地域企業との交流プログラムを平成29年から実施しています。</p> <p>この度、本プログラムの一環として、地域企業、大学及び京都市の産学公が連携し、クリエイティブ系の能力が生かせる地域企業の魅力を現場で体験することで大学生のキャリア形成力を一層高めるとともに、地域企業の担い手確保にもつなげる「オフィスツアー」を京都精華大学と初めて開催しますので、お知らせいたします。</p> <p>主なプログラム （1）オリエンテーション （2）会社見学（3社） （3）会社説明及び質疑応答 （4）任意の学生によるポートフォリオ（作品集の持ち込み添削）</p>	産業観光局 産業企画室

広報発表日	概要	所属
9月14日	<p>ユース・アントレプレナーシップ事業の実施について ～市立西京高等学校で卒業生の若手起業家による講演会を実施～</p> <p>京都市及び（公財）京都高度技術研究所では、京都ならではのスタートアップ・エコシステムの形成と発展に取り組んでいます。令和3年度からは、若者のアントレプレナーシップ（起業マインド）の醸成を目的に、京都市内の高校生を対象としたスタートアップ企業の経営者や若手起業家による講演会等を実施します。</p> <p>この度、京都市立西京高等学校において、同校の卒業生で女性起業家としても活躍されている、株式会社ハバリーズの矢野玲美氏をお招きし、下記のとおり講演会を実施いたしますので、お知らせいたします。</p> <p><ユース・アントレプレナーシップ事業の概要></p> <p>若者のアントレプレナーシップ（起業マインド）を醸成するため、起業家教育の一環として、京都市内の高校生を対象に、起業家教育の専門家や、スタートアップ企業等の若手経営者を招き、講演会等を実施する。講演会等の実施をきっかけとして、若者に「起業する」とはどのようなことかを知ってもらい、自身のキャリアの選択肢として、「起業」の道があるということを認識、若者が将来、「起業」を選択する可能性へと繋げていけるよう取組を推進する。</p> <p>なお、令和3年度は、西京高等学校、銅駝美術工芸高等学校、京都工学院高等学校、塔南高等学校の4校での実施を予定している。</p>	<p>産業観光局 産業イノベーション推進室</p> <p>教育委員会 学校指導課</p> <p>京都高度技術研究所 地域産業活性化本部</p>
9月29日	<p>「西京・医療出前講座」及び西京区内4病院と西京区役所との連携・協働に関する協定締結式の実施について</p> <p>この度、西京区では、地域の皆さまの病気の予防や健康づくりの支援を目的として、令和4年2月から西京区内の4つの総合病院と区役所が協働で「西京・医療出前講座」を実施いたします。京都桂病院，三菱京都病院，シミズ病院，西京都病院の医師，看護師等，医療スタッフが西京区内の地域に出向き，医療や健康に関するテーマをわかりやすくお話しします。</p> <p>また，「西京・医療出前講座」の実施に当たり，令和3年10月12日に西京区内4病院と西京区役所との連携・協働に関する協定締結式を行いますのでお知らせします。</p> <p>1 西京・医療出前講座</p> <p>(1) 対象 原則として，西京区内にお住まい又はお勤めの方。おおむね10人以上の団体</p> <p>(2) 日時 原則平日昼間（一部土曜日開催もあり）</p> <p>(3) 場所 西京区内の御指定の会場</p> <p>(4) 講師料 無料</p> <p>(5) 申込 希望日の3か月前までに西京区役所へ（令和3年10月15日申込受付開始） 受付後，西京区役所担当者から御希望の講座を担当する病院へ連絡し調整</p> <p>(6) 講座 20テーマ 各講座1時間程度（講義30分，質疑30分） 「脳卒中のサイン～在宅支援まで～」 「知っておきたい病気の話～心不全について～」 「元気に長く歩くために」 「ぐっすり眠れていますか？」 他</p>	<p>西京区役所 健康長寿推進課</p>

広報発表日	概要	所属
10月15日	<p>京都市を本拠地とするプロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」とワクチン接種を呼びかける動画を作成！</p> <p>この度、京都市では、若い世代をはじめ、まだ接種されていない方の接種を促進するため、Bリーグ1部に所属するプロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」（本拠地：京都市）と協働して、新型コロナワクチンの接種を呼びかける動画を作成しました。</p> <p>今週末にホームアリーナの京都市体育館で行われる2試合でお披露目し、その後、本市のポータルサイト等でも発信していきますのでお知らせします。ワクチンには、感染症の発症を予防する高い効果が確認されており、重症化や感染を予防する効果も報告されています。この機会に是非ワクチン接種を御検討ください。</p> <p>1 動画内容（約40秒） 京都ハンナリーズの選手がワクチン接種を呼びかけるほか、練習風景等を発信。 大切な人、自分のために、ワクチン接種を。</p> <p>2 お披露目</p> <p>(1) 試合日時 以下の2試合の試合開始30分前頃に試合会場の大型ビジョンで放映します。 ※滋賀レイクスターズ戦 10月16日（土） 試合開始時刻 午後6時5分 10月17日（日） 試合開始時刻 午後2時5分</p> <p>(2) 試合会場 京都市体育館（右京区西京極新明町1）</p> <p>3 動画の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 10月18日（月）以降、本市のポータルサイトや公式SNS、「大学のまち京都・学生のまち京都」公式アプリKYO-DENT等でも発信していきます。メッセージを広くお届けするため、皆様のSNS等での共有をお願いします。 本件について、京都ハンナリーズや会場への問合せはお控えください。 	<p>保健福祉局 医療衛生推進室 医療衛生企画課 新型コロナワクチン接種事業担当</p>
11月18日	<p>寄付受納（京都市立西京高等学校 生徒自治会執行部）について</p> <p>この度、京都市立西京高等学校 生徒自治会執行部から「新型コロナウイルス感染症対策支援」に役立てていただきたいとの金員の寄付のお申出があり、下記のとおり受納式を行いますので、お知らせします。</p> <p>受納日時 令和3年11月24日（水）午後5時15分～午後5時30分 寄付金額 金 32,875 円 次第（予定） (1) 出席者紹介 (2) 目録贈呈 (3) 感謝状贈呈 (4) 記念撮影 (5) 歓談</p> <p>寄付の経過 について</p> <p>京都市立西京高等学校の文化祭において生徒が企画 販売した「西京飴」の利益について、新型コロナウイルス感染症により影響を受けておられる、医療従事者をはじめ市民、事業者の支援に役立てていただきたいと寄付のお申出をいただきました。</p>	<p>京都市新型コロナウイルス感染症対策本部</p> <p>行財政局 総務課</p> <p>3</p>

広報発表日	概要	所属
10月27日	<p>公民連携 公園利活用トライアル事業（おそとチャレンジ）新京極公園でアートやマルシェ！！ 劇場・映画文化と未来の風景にふれる日</p> <p>京都市では、都市の魅力、活力、憩いを生み出す貴重な空間である公園を最大限に利活用しその魅力や利便性を高めていくため、民間企業等を公募のうえ、社会実験として、柔軟な発想で公園の試行的利用を行う「公民連携 公園利活用トライアル事業」を推進しています。地元住民や商店街、企業の皆様との協議を経て、この度、新京極公園（中京区）で劇場・映画文化と未来の風景にふれる日を開催しますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和3年11月6日（土）、7日（日）、13日（土） いずれも午前11時～午後5時 2 場所 新京極公園（中京区新京極東裏通蛸薬師下る中之町538-9ほか） 3 実施内容 ※入場無料（物販購入は自己負担）</p> <p>(1) のれんアート展 <6日・7日・13日> (2) ハイパー縁側 <6日・7日・13日> (3) 古着青空市 <6日・7日・13日> (4) むかしあそびマルシェ <6日・7日> (5) ひろえば街が好きになる運動（ひろ街） <6日・7日> (6) 京都府住みます芸人マルシェ <6日> (7) 新京極今昔写真展 <7日・13日> (8) 新京極商店街マルシェ <13日> (9) 歴史をたどる商店街まちあるき <13日 午後2時～></p>	建設局 みどり政策推進室
11月24日	<p>～みんなのクリエイティブプラットフォーム～ 西陣ネイバーフッド（Nishijin Neighborhood）が本格始動！！</p> <p>京都市では、「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」に掲げる活性化方策の具体化を図るため、新たな活性化プロジェクト※1「西陣ネイバーフッド」（株式会社ツナグム※2 が提案）の取組を進めています。</p> <p>この度、「ティザーサイト」の開設（9月24日広報発表）を経て、11月24日から、取組を本格始動しますので、お知らせします。</p> <p>1 プロジェクト概要</p> <p>人や事業者をはじめとする、西陣が有する多彩な魅力、資源等が見える化し、西陣の活性化に取り組む地域内外の人を呼び込み、多様な人同士の出会いやつながりを通じて、新たな連携や事業を生み出すクリエイティブなプラットフォーム（土台、基礎）を運営する。プロジェクトを通じて、様々な連携や事業が継続的に生み出される「新たな西陣」を目指します。</p> <p>2 プロジェクトの本格始動</p> <p>新たに開設するウェブサイトにおいて、プロジェクトの情報、西陣の人や事業者の紹介記事などを発信するとともに、プラットフォームに参画していただく「自発的・積極的に西陣の活性化に取り組む地域内外の人や企業等（ネイバー）」の募集を開始し、プロジェクトを本格始動します。</p> <p>※プロジェクトでは、プラットフォームに参画していただく人や企業等のことを「ネイバー」（隣人の意）と呼ぶこととします。</p> <p>3 プロジェクトの取組予定</p> <p>令和3年度の取組予定</p> <p>西陣の人や事業者、連携・協働の事例等の見える化やプロジェクトの情報発信に取り組み、令和4年度からの新たな連携や事業を創出する取組の実施に向け、プロジェクトの認知度向上、ネイバー登録者の増加を図ります。</p> <p>「西陣ネイバーフッド」ウェブサイト https://24jin.jp/</p>	総合企画局 プロジェクト推進室

広報発表日	概要	所属
11月26日	<p>市営住宅を活用した子ども食堂の開催について</p> <p>本市では、市営住宅を活用した取組として、これまで学生の入居による地域コミュニティの活性化の取組や社会福祉法人によるグループホームの開設などを進めてきました。</p> <p>この度、子どもの居場所確保のための市営住宅を活用した初の取組として子ども食堂の開設及び大学と連携した子どもの学習支援を下記のとおり実施することとなりましたので、お知らせいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開設日 令和3年12月8日(水) 2 場所 向島市営住宅8街区3棟116号室(京都市伏見区向島丸町4-7) 近鉄向島駅から近鉄バス向島団地線約10分、藤ノ木町下車、徒歩3分 3 主催団体 藤の木子どもキッチン 実行委員会 代表 山内忠敏氏 向島 藤ノ木学区民生児童委員協議会会長 ※当団体は平成29年10月から児童館にて子ども食堂を開催しており、こうした取組が評価されて、令和元年10月に「第1回食プロジェクト SDGs FOOD ACTION AWARDS (本市共催)」にて月桂冠賞を受賞 4 開設日 当日の予定 内容 (1) 午後5時～午後6時 京都文教大学の学生による学習支援 (2) 午後6時～午後8時 子ども食堂開催 <p style="text-align: right;">※以降、月2回の頻度で開催予定</p>	都市計画局 住宅室 住宅管理課
12月16日	<p>輝く学生応援アワード 表彰式の実施について</p> <p>京都市では、京都のまちの活性化につながる活動を行う学生を総合的にサポートする「輝く学生応援プロジェクト」を実施しています。</p> <p>本プロジェクトの一環で、コロナ禍において様々な活動が制限される中、京都のまちで主体的に活動を行っている学生団体の活動を広くたたえ、後押しする機会として「輝く学生応援アワード」を実施しています。</p> <p>この度、応募13団体から選ばれた、本アワードの受賞団体5団体の表彰式を実施いたしますので、お知らせします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 表彰式について (1) 日時 令和3年12月21日(火) 午後1時～午後1時30分 (2) 場所 京都市役所本庁舎 4階 正庁の間 2 受賞団体について 特別賞「お待ちしております」 : お客様がいらっしゃいました。 特別賞「よく言えたね」 : りんぐえっじ 入賞 : 静原応援隊 入賞 : MOCA(モカ) モバイル屋台×(カケル)カメラ 入賞 : きけるば。 オーディエンス賞 : お客様がいらっしゃいました。 <p>(参考URL) https://www.kagayaku.st/プログラム案内/令和3年度輝く学生応援アワード/</p>	総合企画局 総合政策室 大学政策担当

広報発表日	KYOTO CITY OPEN LABO 概要	所属
10月11日	<p>公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」の実証実験スタート！ 京都スタートアップにより職員の心の健康をサポート！</p> <p>京都市では、各部署の行政課題に対し民間企業等と一緒に実証実験等により課題解決を図っていく公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」を開設しています。この度、本事業の取組として「職員のこころの健康に新たなアプローチを」について 京都スタートアップのemol株式会社との連携により実証実験をスタートしますのでお知らせします。</p> <p>1 実証実験のテーマ 「職員のこころの健康に新たなアプローチを」 本市ではこれまでから「京都市職員メンタルヘルス ケア指針」に基づき面談や相談体制の整備等の取組を実施してきました。全国的にも新型コロナウイルス感染症による環境の変化等でメンタル不調者が増加している中、職員自身が体調等を簡易に自己分析し、セルフケアにつなげることを目的としてメンタルヘルス疾患予防のための自己管理ソリューションを試行します。</p> <p>2 対象 京都市職員</p> <p>3 実施内容 職員から本実証実験参加者を募りemol株式会社が開発・提供しているアプリケーション「emol」の実証実験用のACTプログラムを職員個人のスマートフォンにダウンロードします。その後、2週間使用し、ストレス度合いのチェックや抑うつ、心理的柔軟性等への効果を検証します。</p>	<p>総合企画局 総合政策室</p> <p>行財政局 人事課</p> <p>産業観光局 産業イノベーション推進室</p>
10月21日	<p>「電照広告の空き枠を使った地下鉄の賑わい創出」について</p> <p>この度、京都市交通局が提示した「電照広告の空き枠を使った地下鉄の賑わい創出」の課題に対し、特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構（通称：天才アート KYOTOから連携提案があり、「オリジナリティあふれる障害者アート作品で公共空間に感動と華やぎを」生み出すべく取組を進めていくこととなりましたのでお知らせします。</p> <p>1 企画概要 市営地下鉄烏丸線各駅のホーム及びコンコース 内の空いている電照広告枠に障害者アート作品を掲示し、駅空間に華やぎや安らぎを創出します。 ※掲載開始：令和3年12月頃予定</p>	<p>総合企画局 総合政策室</p> <p>保健福祉局 障害保健福祉推進室</p> <p>交通局 企画総務部 営業推進課</p>
11月29日	<p>「四条通地下道 SOCIAL ART MUSEUM」による四条通地下道の活性化について</p> <p>この度、本市都市計画局が提示した「四条通地下道活性化事業」の課題に対し、株式会社ヘラルボニーから連携提案がありました。これにより、京都市域で活躍している障害のあるアーティストの作品を四条通地下道で掲出し地下道を彩り豊かな空間へ変化させることを目指します。</p> <p>1 企画概要 四条通地下道を「通り抜けるだけの空間」から「目的地」となり得る空間へ転換するため、京都市域で活躍している障害のあるアーティストの作品（45点）を地下道の柱や壁面へ掲示することで地下道を彩り豊かな空間へ変化させるとともに、障害のあるアーティストと市民、観光客が繋がるきっかけを提供します。 （事業実施者 株式会社ヘラルボニー 協賛企業 京都中央信用金庫 京都信用金庫）</p> <p>2 掲出期間 令和3年12月2日（木）～ 令和4年1月31日（月）</p> <p>3 実施場所 四条通地下道（10番から12番出入口の間）</p>	<p>総合企画局 総合政策室</p> <p>都市計画局 歩くまち京都推進室</p> <p>6</p>